

VMware HTML Console SDK 2.0.0 リリース ノート

リリース日 : 2016 年 4 月 12 日

HTML Console SDK の概要

HTML Console SDK を使用して、開発者は VMware vSphere および vCloud Director 上で実行されている既存の Web ユーザー インターフェイスに仮想マシン コンソール機能を追加できます。SDK によって有効化された機能により、エンド ユーザーはキーボードとマウスを使用して仮想マシン コンソールを操作できるようになります。

HTML Console SDK によって提供される API により、次の機能が利用できるようになります。

- 仮想マシンでのマウスおよびキーボード機能。VM Tools がインストールされていない場合のマウス スクロール パッドを含む。
- Ctrl+Alt+Delete の送信
- 全画面モード
- 日本語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語に対応したクライアント キーボードおよびゲスト キーボードのサポート

ダウンロードとインストール

SDK は、www.vmware.com/jp/ の「ダウンロード」セクションから入手できます。ログインするには、VMware Store または My VMware の認証情報を使用できます。

SDK は ZIP ファイル形式で提供されます。ZIP ファイルをダウンロードして解凍したら、そのまますぐに SDK を使用できます。

要件

HTML Console SDK は次の Web ブラウザでテスト済みです。

- Google Chrome 30 以降
- Microsoft Internet Explorer 10 以降
- Mozilla Firefox 24 以降
- Safari 6.1 以降

既知の問題

日本語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語以外の国際キーボードのサポート